

「KYOTO CMEX 2012 オフィシャルイベント」

第4回京都ヒストリカ国際映画祭について

平成24年11月16日

KYOTO Cross Media Experience
(KYOTO CMEX) 実行委員会
担当：京都府商工労働観光部
ものづくり振興課
創業・地域産業戦略担当
Tel 075-414-5106

ジャンル映画祭として世界でただひとつ「歴史」をテーマにした国際映画祭である第4回京都ヒストリカ国際映画祭（通称「HISTORICA」または「KHIFF」）の最新情報をお知らせします。皆様のご来場をお待ちしております。

記

- 1 開催日 平成24年12月1日（土）～9日（日）
- 2 会場 京都シネマ、京都文化博物館、東映京都撮影所、松竹撮影所
- 3 入場料 1,000円（1作品あたり、前売・当日共通）
* e+（イープラス）及び京都シネマにて発売中
- 4 内容
 - ダブル・オープニング上映
『マリー・アントワネットに別れをつけて』 | フランス、スペイン | 2012
* ゲスト：ブノワ・ジャコー（監督・脚本） トークショー有り
『大奥～永遠～ [右衛門佐・綱吉篇]』 | 日本 | 2012
* ゲスト：永江祐貴（俳優）
 - セレクション上映（8作品）
『るろうに剣心』 | 日本 | 2012
『アイアンクラッド』 | イギリス、アメリカ、ドイツ | 2011
『ウモーン・パー・ムアンロー生門』 | タイ | 2011
『トム・ソーヤー』 | ドイツ | 2011 他
 - 特集上映（4作品）
フランス映画界の重鎮、ブノワ・ジャコー監督特集
 - トークショー
『るろうに剣心』の大友啓史監督、谷垣健治アクション監督、『のぼうの城』の樋口真嗣監督といった時代劇ジャンルの新時代をリードする映画人など、国内外のゲストが登壇して歴史映画を語る
 - 関連上映
京都文化博物館が収蔵するコレクションから名作時代劇の数々を紹介
『七人の侍』（1954）、『羅生門』（1951）など
 - 連携企画（無料：事前応募制） UZU セミナー×HISTORICA コラボレーション
『デラシネマ』* トークショー
登壇者：星野泰視（漫画家）、奥村元春（『モーニング』副編集長）
* 戦後の京都の映画撮影所を舞台に若手助監督と大部屋俳優のサクセスストーリーを描いた漫画

HP URL <http://historica-kyoto.com/>

問合せ 京都ヒストリカ国際映画祭実行委員会事務局（075-276-3596）